



遠藤れい子ひまわりレポート

○遠藤れい子事務所 〒940-0052 長岡市神田町3丁目1-3 ☎ 0258-32-1741 fax 0258-32-6443
○県議会執務室 〒950-0965 新潟市中央区新光町4-1 県議会内 ☎025-280-5475

—新潟県知事選挙 花角知事再選される— 争点化かわした「原発問題」について (地元紙の出口調査) しかし、半数は再稼働否定的。「県民投票必要」は66%



片桐なおみさん
「支持をありがとうございます。めげずに頑張ります。これからが原発をなくす新たな始まりです」と感謝の弁
29日午後8時過ぎ、開票を見守る支援者の皆さんを前に片桐なおみさんは感

私たちの願いは、県民のいのちと暮らしを守ること
新潟県知事選挙の結果が出ました。ご支援くださった皆さん、大変お疲れ様でした。私も全力で応援しましたが、残念ながら片桐さんの当選には至りませんでした。
今回、投票率は49.64%

前向きに元気に未来を思いやる片桐さん、すてき!

「花角さんは脱原発社会をめざすと言っています。3つの検証をしっかりとしてもらおうではありませんか。正義はこちらにある。原発問題は歴史が証明する」と締めくくりました。

県民有権者の2人に1人が選挙に行きませんでした。「原発なくして病院のこす」と訴えましたが、残念ながら原発問題や県立病院の再編計画、地域の入院ベッド数の削減の問題など、十分な争点に押し上げられませんでした。
県民は原発再稼働には慎重な判断を花角知事に求めていると思います。



大滝副市長・斎藤地区委員長・遠藤県議・笠井市議

- 生活困窮者に対する給付金を拡大するよう国に求め、併せて、市独
- 今年度2回目の住宅リフォーム支援事業を行うこと
- 燃料・資材の値上がりによる影響を調査し、適切な公共事業発注対策を行うこと

- 6月以降もPCR検査を受けられるよう県に要請すること
- 学校給食費の引き上げは行わないこと
- 農林水産業への支援を行うこと
- 市内事業者に対する事業継続への支援を行うこと
- 下水道使用料値上げは実施しないこと
- 学校給食費の引き上げは行わないこと
- 農林水産業への支援を行うこと
- 市内事業者に対する事業継続への支援を行うこと

しかし、地元紙の投票出口調査に示されたように、東電柏崎刈羽原発の再稼働に「反対」「どちらかといえば反対」の合計は49.7%で、再稼働の賛否を問う

「暮らし直撃の物価高」市民生活支援の「経済対策」を長岡市に要望

5月20日、遠藤れい子県議員は笠井則雄、諸橋虎雄両市議、共産党中越地区委員会斎藤委員長、服部耕一前市議とともに長岡市長に「経済対策」の要望を提出し、大滝副市長と懇談しました。

【要望項目】

県民投票に関しては「必要」「どちらかといえば必要」の合計は66.1%です。ひきつづき、安心安全の新潟県を目指して頑張ります。 (遠藤れい子)

自の支援策を実施して
消費税5%への引き下げ、インボイス制度の中止、電気・ガス料金の引き下げを国に求めること
下水道使用料値上げは実施しないこと
学校給食費の引き上げは行わないこと
農林水産業への支援を行うこと
市内事業者に対する事業継続への支援を行うこと